

さくら苑だより

発行日 令和7年3月31日



～小野花子様の歌と笑顔に大満足の1日でした～

指定介護老人福祉施設 井川町特別養護老人ホームさくら苑

〒018-1526 南秋田郡井川町寺沢字綱木沢145-5
TEL 018-855-6123 FAX 018-855-6124

井川町ケアハウスさくら苑

さくら苑老人デイサービス事業所

さくら苑居宅介護支援事業所

さくら苑老人短期入所生活介護事業所

さくら苑訪問介護事業所

敬老会

記念長寿を迎えた方々をお祝いし、NHKのど自慢でチヤンピオンになられた舟木努様による歌謡ショーを開催しました。甘いマスクと歌声に利用者の皆様はうつとり…。その後ケアハウス相談員によるサックス演奏も！



ケアハウス相談員による
サックス演奏



舟木努様による歌謡ショー



令和六年九月十八日

さくら苑祭

コロナ禍を経てやっと大物ゲストをお呼びしての開催となりました。秋田が誇る民謡歌手の小野花子様・新舞踊の阿部早織様による民謡舞踊ショー。素晴らしい歌声と踊りに利用者の皆様は手作りのうちわを持って大きな手拍子や拍手で楽しいひと時を過ごされていました。



手作りの
うちわも
作りました



職員全員でさくら苑音頭



リクエストに答えて長持唄や秋田追分を唄って下さいました。



令和六年十一月七日

クリスマス会

令和六年十二月二十五日

職員によるバンド演奏と歌の披露でした。この日に向けて練習を重ね、仕事をしている時とはまた別の顔の職員を見て利用者の皆様も喜んでおりました。



トナカイになつた気分
♥



動物や植物をあざやかに作って下さいました。



今年は已年！細く長く穩やかにと健康を願つてさくら苑神社の宮司様が利用者様、職員一同の周りを一周…。

その後、獅子舞が3頭利用者様の頭をガブリ！健康長寿を祈つて下さいました。

おやつは日清医療食品の和菓子職人藤王様より和菓子の実演。目の前で様々な和菓子が出来上がるごとに「美味しいぞう」「すごいね」と感嘆の声が上がりその後皆さんでお茶と一緒に頂きました。



新春のつどい

令和七年一月十五日



お楽しみ会

令和七年三月五日

今年は桜餅作りに挑戦。ホットプレートを準備し大きさを揃えるのに苦労しながらも沢山の桜餅が出来上りました。ご自分で作った桜餅は最高！と喜ばれておりました。



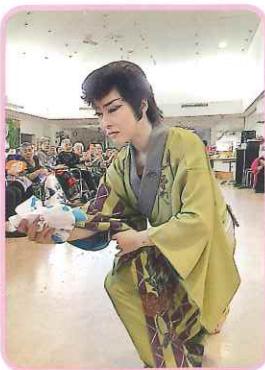
ケアハウス

時々食堂に集まりレクリエーションとして塗り絵を行つております。皆様真剣に一生懸命色を選び、出来上がりを見せ合つたり部屋に飾つたり楽しんでおられます。





民謡歌手 小野花子さん



踊り手 阿部早織さん



ディサービス

さくら苑祭

今年は秋田が誇る民謡歌手の小野花子様と、踊手の阿部早織様に来苑していただきました。大物2人の登場に皆さん大変驚かれておりました。素敵な歌声と踊りを楽しんでおり、「いいのみれた」などの感想をいただけました。



福祉展

今年は、利用者様、職員一同で田沢湖の辰子姫伝説を模した作品を作りました。細かい作業などもありましたが、皆様で協力して素敵な作品が出来上がりました。今年の展示会場はゆうゆうでしたので、飾られている作品を鑑賞することができました。



新春のつどい



今年は獅子舞と和菓子作りの実演を見学し、初めてみる和菓子作りに身体を前のめりにして見られておりました。和菓子の形が整うにつれて「何の動物だ?」など興味津々でした。出来上がった形を見て「かわいいな」「上手だ」と喜ばれ皆様でおいしく頂きました。





「えいやー！」と大きな声が響きます



型の迫力に圧倒

子供たちによる空手演舞披露が行われ一糸乱れぬ型や組手の迫力に圧倒され目が離せない迫力があり利用者の皆様も真剣に見入つておられました。

井川町スポ少空手道慰問 令和七年一月十二日

令和七年一月十二日

新職員紹介



令和七年一月一日付
デイサービス

伊藤 真世

一月からデイサービスでお世話になつております、伊藤真世です。利用者の皆様が安心して通つていただけるよう安全を心掛け、頑張つてまいります。よろしくお願ひいたします。

さくら苑利用料口座振替について

この度、皆様の利便性の向上を図る為に口座振替サービスを導入させていただく事になりました。
(秋田銀行口座のみの対象となります)

毎月お支払いいただいております利用料につきまして口座振替の手続きを開始いたしますので不明な点はさくら苑まで。



【編集委員】

三戸 宏子 黒川はるか
金野 成哉 齋藤 一夢
畠山みなみ

今年は例年になく大雪となつた地域もありながら秋田県は大きな被害もなく春を迎えようとしております。コロナ禍を経て日常生活がつづけており、施設行事もゲストをお招きして「来年度はご家族様もご招待できる行事が出来ればいいですね」と話す今日この頃です。さくら苑だよりも内容が充実して以前のように多くの行事などで利用者様の笑顔がたくさん掲載できるようにしていきたいと思っております。

編集後記